

授業科目	臨床心理学Ⅱ（査定と心理療法）				
担当者	藤井章乃				
専攻(科)	言語聴覚専攻科	学 年	1 年	総単位数	1 単位
		開講時期	後期	選択・必修	必修

■ 授業目的・内容

前期に引き続き、臨床心理学について的人格理論、発達理論、心理アセスメント、心理療法を学び、その内容に基づいた実習や感受性トレーニングを行うことで自己理解、他者理解を深め、対人援助について具体的に考察する。

■ 到達目標

前期に引き続き、自己理解、他者理解を通して人間理解を深め、理想的な人間関係について考え、対人援助が実践できるようになっていくことを目標とする。

■ 授業計画

- 第1回 心理テスト 質問紙法 実習
- 第2回 心理テスト 投影法
- 第3回 心理テスト 投影法 実習
- 第4回 心理テスト その他
- 第5回 心理療法 クライエント中心療法
- 第6回 傾聴訓練
- 第7回 精神分析療法
- 第8回 分析的心理療法
- 第9回 芸術療法
- 第10回 芸術療法 実習
- 第11回 森田療法 家族療法
- 第12回 行動療法
- 第13回 自律訓練法
- 第14回 認知行動療法
- 第15回 まとめ

■ 評価方法

筆記試験 70% 授業後の振り返りとして感想 30%

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

授業内で適宜指示をする。

■ 教科書

書 名：心とかかわる臨床心理
 著者名：川瀬正裕 松本真理子 松本英夫
 出版社：ナカニシヤ出版

■ 参考図書

--

■ 留意事項

新型コロナウイルス感染症対策や不測の事態（災害等）が発生した際、遠隔授業による授業運営に変更する可能性がある。また、新型コロナウイルス感染症の感染状況や入構禁止等の措置を講じた場合は、評価方法を変更することがあり、評価方法を変更する場合には、講義支援システム（Moodle）を通じて周知する。